



もうすぐ8月です。最近、色々なことが起こりました。北大阪で大きな地震や西日本に豪雨、洪水や土砂災害。やっと晴れたときにポーポキはとってもうれしかった。あなたの生活にも太陽の光がありますように！

Popoki's Hot News!

COMING SOON!

8月6日はヒロシマディ。毎年、ダイインをしてから、アメリカやグアムにいる平和活動家とスカイプ会議をして、核問題についてお話しします。今年の場所はろにゃんの研究室！良かったら8:00に来てください！

お待ちしております～す！



「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのともにゃんは、次の「一言の平和」を送ってくれました。「平和を感じる時、平和であることを願う時。それは子どもの寝顔をみた時。子どもたちが、安心して眠ることができる世界が早くきますように。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。

ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki(at)gmail.com) !



ポーポキの本、フランス語！に

ポーポキの友だちのロイクにゃんは、ポーポキの本をフランス語に訳しています。『ポーポキ、平和って、なに色？』と『ポーポキ、友情って、なに色？』が終わって、残りの2冊にとりかかっています！

ロイクにゃん、ありがとう！



灘チャレンジ2018!

さとにゃん

今年も灘チャレンジに参加しました。



ポークキはブースと展示をしました
←ポークキのブース



← ちんどんさん



← 展示もとても盛況で、沢山の人が見に来てくれました。
友情物語に新しい絵も増えました。

大槌からシフォンさんも来てくれました。 →
大槌松ぼっくりの人形は大人気



← 松ぼっくり人形を作りながら、シフォンさんとお喋り。



アグネスにゃんのかみしばいも大人気！ →



今年もとっても良いお天気で、みんなで楽しく頑張りました。
灘チャレンジの後、色々な災害が立て続けに起こっているけれど、災害に同じものはありません。
これからも語り継ぎながら、色々な繋がりを大切にしたいな。

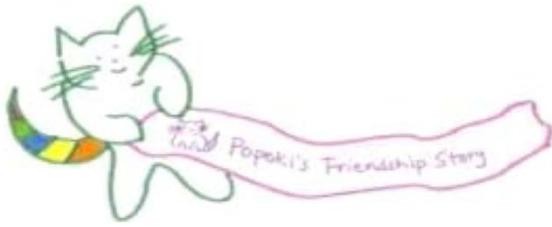


灘チャレンジの翌日、シフォンさんが神戸大学に来て、学生とたくさんのお話をしました。

シフォンさん、ありがとうございます！

*シフォンさんから学んだことは、ポーポキ通信9月号に載せます！





Popoki's Interview

キヨにゃん

インタビュー：道又 衛先生

「絵と絵本と医療と災害の持ち寄りパーティ」にて
日付：2018/03/17（土） 場所：灘区民ホール

道又先生についてご紹介させていただきます。

道又先生は、長年、大槌町で内科・小児科医をされています。

2018年3月17日(土)「絵と絵本と医療と災害の持ち寄りパーティ」が灘区民ホールで開催されました。その中のシンポジウム「東日本大震災から考える安全安心」で、道又 衛先生は「3/11の津波襲来時の我が家の対応とその後について」という演題のもとでお話してくださいました。

道又先生が話して下さった内容をインタビュー記事とさせていただきます。今月号に前半、8月号のポーポキ通信に後半を紹介します。

ここからは、原稿にそった内容になっています。

道又先生： 私の東日本大震災の体験談をお話いたします。まず前段は、脊髄損傷によって右の半身まひを持った私や妻がどのように対応したかという事、後半は往診で診療を行っていた方達の津波被害についてお話します。

1. スライドは震災後2カ月ほどたった後の我が家の状態です。1階部分が診療所で2階が自宅となっております。1階部分は外壁がほとんどなくなり鉄骨がむき出しとなっております。

道又医院全景



2. 2階の自宅寝室の天井部分です。壁に薄く線が見えますが、この線の部分まで津波が押し寄せてきました。

自宅寝室



3. これは木製のベッドです。この上に私と妻と妻の姉がのっていました。津波が部屋に侵入してきて、徐々にベッドごと持ち上げられましたが、先ほどの天井からわずか10cmほどの空間が残り何とか命拾いをしました。空気だまりで助かったようです。ベッド上にはその後の寒さ対策として天井や壁を壊して断熱材を取り出して身体を覆うようにして暖を取りました。

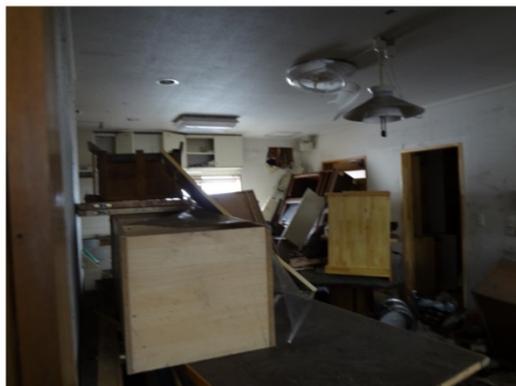
寝室のベッド



4. このスライドは津波の後のキッチンです。

5. このスライドは津波侵入後の部屋の状態です。壊れたものはあまりありませんでしたが、重い食器棚やピアノもひっくり返っていました。

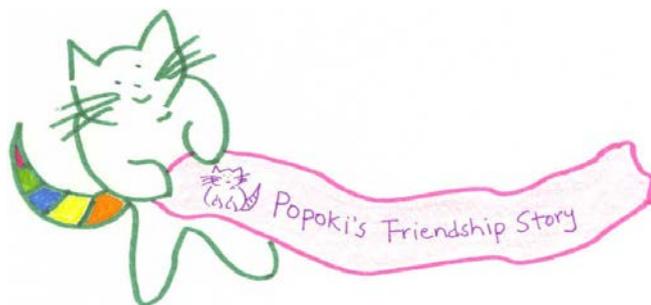
キッチン
地震では倒れなかった食器棚など



リビング



道又先生の話は本当にすごいです。みなさんをご無事でよかったです。続きは来月の『ポーポキ通信』に載せます。お楽しみにどうぞ！



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 122

今月のテーマは、暑さに負けずにリラックス！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
2. では、仰向けになってから足を上へまっすぐ伸ばしましょう。足を振って、血の巡りをよくするのもいいですね。
3. 次は、立って、足の間から覗きます。うしろにお空が見えますか？そこで大きく息を吸ってみることはおすすめです！
4. 未だ暑い？仕方がないですね！カップにお水を入れて、自分にシャワーをどうぞ！
*床に落ちたお水の後始末が面倒だと思う人は、ぬれタオルにしましょう！
5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

ご一緒にいかが？



次回のポー会：9月27日 19:00～ 灘薬剤師会 (JR六甲道 すぐ)

- 8.6 08:00～ ポーポキと一緒に原爆を考える。ダイイン&ヒロシマディースカイプ。
場所はろにゃんの研究室。みんなの参加を待っています。
- 8.6 15:00 ポーポキの平和ワークショップ@多文化共生セミナー JICA 関西
- 8.22 ポーポキ@神戸大学男女共同参画推進室 サマースクール！
- 8.25 ろにゃんとポーポキ@日本管理看護学会 「セクシュアリティを考える」
- 9.10-21 ポーポキはユネスコチエアサマープログラム@ガジャマダ大学に参加！
- 10.20 午後。ポーポキと一緒に平和と健康を考えるWS@兵庫医療大学

ポーポキの友だちから

新しい絵本：中條聖子著、ロニー・アレキサンダー訳『森のかんづめ』（日英版）エピック
2017年

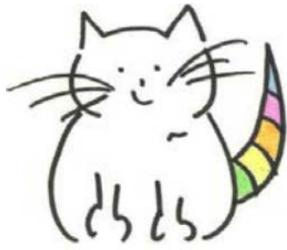
Popoki in Print

ポーポキ通信のバックナンバー :

<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- 「ポーポキのミニ平和映画祭」「こくしのみど52」『神戸青年・Kobe YMCA News』No.652 2017.7-8
- ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange <http://www.interpeople.or.jp>
- 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ! <http://www.interpeople.or.jp>
- 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』(貝原加奈 2014.4.25 28面)
- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8面)
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22面)
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に9条がある」NO : 66 2012年5月12日[子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』2012.1.21 (兵庫・29面)
- 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』2012.1.19 (伝える1・17 3・11、22面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 「『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの」(連載) とさぼりライフ第19号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑮(パレスチナについて) 『神戸青年』No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる!」THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第2号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なに色?』」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第35号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第2弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか?」RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇宙賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会 『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全30条 イラストで表現 地元ゆかり 6名がパネル制作」2008.10.8 10





私にとってポーポキ

ディにゃん

子どもの頃からずっと猫を飼いたいと思っていました。残念ながら、母のアレルギーのためにダメと言われました。だから、金魚を飼うことになりました。彼らも可愛かったが、撫でたりハグしたりすることはできません。

私にとって、ポーポキは飼えなかった猫ちゃんです。彼はペット、いつも友達、ある時は兄弟、たまに親だと言ってもいいです。ポーポキは魔法があるから、人々が周りに集まってきて、いつも楽しいことをします。特に、彼と一緒にいるとみんな、画家になります。絵が苦手な私も絵が描けます。

私はポーポキ・ピース・プロジェクトに今年四月入りました。そして、奈良県のワークショップと神戸市の灘チャレンジに参加しました。どちらにも優しい人がたくさん来て、ボランティアとしていろんなことをしました。ある方は毎年来て手伝うと他の人から聞



きました。

私が悲しいときにポーポキはハグしてくれました。灘チャレンジでシャボン玉遊び中にやっと大きな玉ができたときに一緒に笑ってくれました。ポーポキと一緒にだとなんでも楽しくなります。ポーポキは猫ちゃん、いつも友達、ある時は兄弟、たまに親にもなります。あなたもポーポキです。

ご協力お願いいたします！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10か国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.com へお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)



<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!